**様式第41号の26**（第40条関係）「表面」

地方公務員（非常勤）災害補償

障害差額特別給付金申請書

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 岡山県市町村総合事務組合管理者　様  下記の障害差額特別給付金の支給を申請します。 | | | | | | | | 申請年月日　　　　年　　　　　月　　　　　日 | | |
| 申請者の住所  ふ り が な  氏名  死亡非常勤の職員等  との続柄又は関係 | | |
| 1 | （組合市町村名） | | | | | | | （職　名） | | |
| 死亡した  障害補償  年金の受  給権者に  関する事  項 | （氏　名）  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　　年　　　月　　　日生（　　歳） | | | | | | | | | |
| （死亡年月日）  年　　　月　　　日 | | | | | | | （年金証書の番号）  　　　　　　　　　　　第　　　　　　　号 | | |
| （死亡時の障害等級）  　　　　　　　第　　　　　　　級 | | | | | | | （既存障害とその程度） | | |
| 2 | 支給を受ける者の  氏　　　　　　名 | 死亡非常勤の職員等  との続柄又は関係 | | | | | | 支給された特別給付金（年金）の額の合計  円 | | |
| 障害差額  特別給付  金申請金  額の計算  等 |  |  | | | | | |
|  |  | | | | | |
|  |  | | | | | |
|  |  | | | | | |
| (年金補償基礎額)(乗ずべき数)　（支給された特別給付金（年金）の額の合計） | | | | | | | | | |
| (A)｛（　　　円×　　　）× | | | | | 20 | －　　　　円｝× | | 1 | ＝　　　　　円 |
| 100 | (受給権者の数) |
| (乗ずべき数)　 （支給された特別給付金（年金）の額の合計） | | | | | | | | | |
| (B)（1,500,000円× | |  | | －　　　　　　　　円）× | | | | 1 | ＝　　　　　円 |
| 365 | | (受給権者の数) |
| 3　障害差額特別給付金申請金額 | | | | 円 | | | | | | |

銀行 組合

農協 金庫

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 4 | 振 込 先 | 支店 |  | ※受　　理 | 年 　 月 　日 |
| 送金希望の場合 | 預金種目 | □普通預金　　□当座預金 |  | ※決　　定 | 年　 月 　日 |
| 口座番号 |  |  | ※支　　払 | 年　 月 　日 |
|  |  |  | ※決定金額 | 円 |
|  |  |  |

**様式第41号の26**（第40条関係）「裏面」

〔注意事項〕

　1　申請者は，※印の欄には記入しないこと。また，該当する□に印を記入すること。

2　「1　死亡した障害補償年金の受給権者に関する事項」の「既存障害とその程度」の欄には，既存の障害の程度を加重した場合にのみ記入するものとし，既存障害について障害補償を支給された場合は，その該当する障害等級を明記すること。

3　「2　障害差額特別給付金申請金額の計算等」の欄の「（乗ずべき数）」の項には，障害等級に応ずる条例第43条第1項の表の右欄に掲げる補償基礎額に乗ずべき数を記入すること。

4　「3　障害差額特別給付金の申請金額」の欄には，「2　障害差額特別給付金申請金額の計算等」の欄の(A)の金額（(A)の金額が(B)の金額を超える場合には，(B)の金額）を記入すること。